

CT検査 問診票

氏 名	様
-----	---

以下の質問について該当する方を○で囲んでください。

	質 問	回 答
1	<p>この検査は放射線（X線）を使用して、からだの断面の画像を撮影する検査です。</p> <p>X線被ばくによる不利益よりも、検査を行うことによって得られる利益の方が明らかに多いとの主治医の判断により検査を実施させていただきますが、よろしいですか。</p> <p>(※CTによる被ばく線量は撮影する部位によって異なりますが、およそ4から30ミリシーベルトです。広島・長崎の原爆被爆者を対象とした疫学的調査において、50から200ミリシーベルト以下の被ばく線量では、放射線と関係なく自然発生するがんや白血病との統計的有意差は認められていません。)</p>	はい・いいえ
2	<p>(女性の方のみ)</p> <p>現在、妊娠中または、妊娠している可能性はありませんか。</p>	有り・無し

ご協力ありがとうございました。

造影CT検査に関する説明及び同意書(病院用)

患者番号			予約日	
患者氏名		生年月日		年齢

造影CT検査を受けられる方への説明

CT検査では、病気によって造影剤という薬(水溶性ヨード造影剤)を、静脈から注射しながら撮影することがあります。この造影CT検査の利点は、病気の状態を、よりはっきりさせることです。造影剤を使用しないで撮影を終了することもあります。造影剤を使用しないと診断できない病気もあります。

- ・ビグアナイド系の糖尿病薬を服用している方は、検査の前後48時間は服用なさらないでください。
- ・授乳中の方が検査をしても、造影剤による乳児への影響は非常に小さいと考えられています。心配がありましたら、ご相談ください。

【副作用について】一般の薬と同様に、造影剤にも副作用があります。従って造影剤は、必要と考えられる場合に限り使用します。また、治療が必要と思われるような副作用が現れた場合には、すぐに対処できるよう、万全の準備をしています。

<軽い副作用>

- 1) 造影剤使用直後に、約100人に1人(1%)の割合で、吐き気、発疹、動悸、熱感、くしゃみなどの一時的な症状が出る場合があります。
- 2) 造影剤使用後数十分から数日後に、約100人に8人(8%)の割合で、頭痛、発疹、かゆみ、悪心、めまい、倦怠感などの症状が出る場合があります。

<重い副作用>

- 1) 約1万人に4人(0.0004%)の割合で、呼吸困難、血圧低下などの重篤なショック症状が出る場合があります。
- 2) 約10万人～20万人に1人(0.00001%～0.000005%)の割合で、死に至った例の報告もあります。

以上、造影剤の副作用の危険性を考慮しても造影検査が必要となるのは、それにより明確な画像が得られ、さらに正確な診断ができ、最良の治療方針を決定するのに役立つと判断されるからです。

年 月 日

担当医 _____

独立行政法人 地域医療機能推進機構 さいたま北部医療センター 病院長 殿

造影CT検査に同意される場合

CT検査に際し、造影検査について説明を受けました。内容を理解しましたので、造影検査を受けることに同意します。

年 月 日

患者さんご本人、または、代理人(続柄) 氏名 _____

造影CT検査に同意されない場合

CT検査に際し、造影検査について説明を受けました。造影検査を行わないと十分なCT診断ができないことも承知しましたが、それでも造影検査の投与を受けることを希望しません。

年 月 日

患者さんご本人、または、代理人(続柄) 氏名 _____

※その他、何かありましたらご記入ください。